

呼吸療法サポートチーム

■呼吸療法サポートチーム（RST：Respiration Support Team）

「RST」とは（Respiration Support Team）の略で、医師や看護師、理学療法士、臨床工学技士などが専門的知識を持ち寄り、院内における呼吸療法が安全で効果的に行われるよう、横断的にサポートするチームのことです。

■チーム構成

当院のRSTチームは、医師（脳外科医、呼吸器内科医）、看護師（脳卒中リハビリテーション看護認定看護師、呼吸療法認定士を含む）、理学療法士（全員が呼吸療法認定士）、臨床工学技士、事務員で構成されており、H.25年に発足して以来、継続的に積極的な活動を行っています。

■対象患者

一般的には、人工呼吸器管理中の患者様しかRSTのサポート対象とならないことが多いのに対し、当院では人工呼吸器を使用していない患者様であっても、呼吸状態が不安定な場合には主治医からの依頼に基づき介入しています。

■チーム活動の内容

- 1) ・人工呼吸器からの早期離脱に向けた対応への助言（呼吸器設定、鎮静、ポジショニング等）
- 2) ・適切な排痰管理や呼吸リハビリテーションの実施および指導
- 3) ・院内スタッフの呼吸ケアに関する知識向上を目的とした勉強会の開催（年間6回）
- 4) ・呼吸ケアに関する院内のマニュアル整備、技術や管理に関する標準化 等

■チーム活動の様子（勉強会の様子）

